

母校・同窓会短信

令和元年 9月1日

＊ ＊ 第 1 2 号 ＊ ＊

歌敷山中学校同窓会事務局

E-mail : tom-miki@topaz.ocn.ne.jp

フェイスブック

www.facebook.com/utasikiyama.dousoukai/

「母校・同窓会短信」では、歌敷山中学校卒業生の皆様に、母校と同窓会の現状や近況などをお届けします。

I. 母校関連

1) 先生方の異動

4月より沖憲治新教頭が着任され、前川志のぶ校長（3年目）との新たな体制が発足しました。吉田幸司前教頭は神戸市教育委員会に転任されました。また長年吹奏楽部顧問として貢献された田中克典先生が北神戸中学校に転任されました。昨年、一昨年と連続して母校吹奏楽部を神戸地区大会の最高位に導いた功績と、数々の名演奏は決して忘れることが出来ません。

2) 卒業生総数が2万8千人を超えました

今年母校を巣立った70回生269名に対し、卒業式前日の3月7日(木)に同窓会入会式が体育館で開催されました。新卒業生の入会を心から歓迎すると共に、同窓会活動の意義について直接説明出来た貴重な機会となりました。これで卒業生総数は28,165名となり、初めて2万8千人を超えました。

また新入生(73回生)は246名で在校生総数は733名(22学級)となりました。これは神戸市内では7番目、垂水区内では最多の生徒数です。

3) 部活動報告(2019年夏)

- ・運動部 水泳部〔女子〕片山珠里 50m及び100m自由形 県大会優勝（大会新）、全国大会出場
女子400mメドレーリレー 県大会優勝、全国大会出場
※片山選手は全国大会決勝で、50m自由形3位・100m自由形2位の快挙達成
- 剣道部 女子団体 県大会出場
- ・文化部 吹奏楽部 神戸地区大会（中学校A部門）金賞、県大会出場（因みに最優秀は北神戸中学校）

4) 最近の改修工事等 ここ数年の間に改修工事等で変わった母校の様子をお知らせしましょう。

【写真1】

五号館が大規模改修され中に多目的ホールが設置されました。2018年2月17日（土）評議員会終了後、完成して間なしの多目的ホールでは、たまたま大型テレビで平昌五輪男子フィギュア決勝を実況中継しており、羽生結弦と宇野昌磨の金銀ダブル受賞に熱狂しました。



【写真2】

正門横のブロック塀撤去。昨年6月の大阪府北部地震で小学校の塀が倒壊し、女兒が死亡した事故を受けて、母校でも早速老朽化した土塀を撤去しフェンスに変更されました。



【写真3】

今年2月、1号館1、2階の職員来客用トイレが改修されました。入口付近に障害者用トイレが設けられ、新しい清潔なトイレが完成しました。



（裏面へ）

Ⅱ. 同窓会関係

1) 平成30年度同窓会総会報告

昨年度の同窓会総会は、11月3日（土）に舞子ビラで開催されました。「あじさいホール」での総会議事に先立ち母校吹奏楽部の1・2年生が、観客を巻き込みながらの迫力ある演奏を披露され会場全体を若さに溢れた温かい風で包んでくれました。おかげで総会議事も後押しされるように順調に進行しました。「六甲の間」に会場を移しての懇親会は、卒業40周年を迎えた29回生の記念同期会との合同開催となり、恩師である岡田喜朗先生、楡井登志雄先生、加藤武久先生、市場（水野）きみ江先生も駆けつけて下さいました。冒頭、科学技術分野でのめざましい功績により、昨春紫綬褒章を受けられた29回生金馬慶明さんに花束が贈呈されました。そして楽しい食事と語りいで大いに盛り上がってきたところで、女性初の真打として活躍する落語家桂右團治（29回生桑名恵子）さんによる一席が披露され笑いの馳走を満喫しました。懇親会の最後はいつもの通り歌中校歌の大合唱で盛大に締めくくられました。



【恩師の先生方と桂右團治さん】

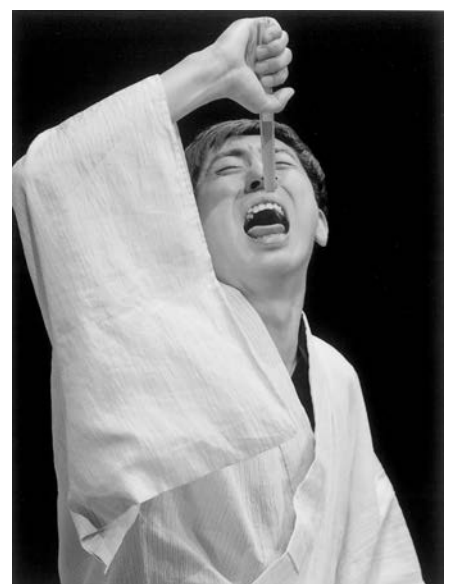


2) 喜楽館での「歌敷寄席」

昨年度総会前日の11月2日（金）の夜、7月に新開地にオープンしたばかりの「喜楽館」で、29回生が協力して企画・興行した歌敷山中学同窓会記念『歌敷寄席』が開催されました。全200席のチケット（3千円）は完売で、歌中卒業生の落語家2名を中心に、出演者全員兵庫県出身者で固めたユニークで和気あいあいの高座でした。演目は出演順に桂三四郎（48回生野津瑛司）「時うどん」、桂右團治（29回生）「たらちね」、豊来家玉之助「太神楽」、桂あやめ「義理ギリコミュニケーション」、（中入り）桂三之助「ふぐ鍋」、桂右團治（二席目）「誕生日（桂三枝作）」と多彩で3千円の値打ちは十分ありました。

3) お知らせ

今年の同窓会総会・親睦会は、11月4日（月・振替休日）舞子ビラで開催されます。今回の懇親会では卒業50周年記念の20回生、40周年記念の30回生が同期会を合同で開催します。また昨年『歌敷寄席』に出演した歌中出身の落語家桂三四郎（48回生）さんが特別ゲストとして落語を一席披露してくれます。才気あふれる若手落語家の芸をぜひお楽しみ下さい。



【桂三四郎さん】